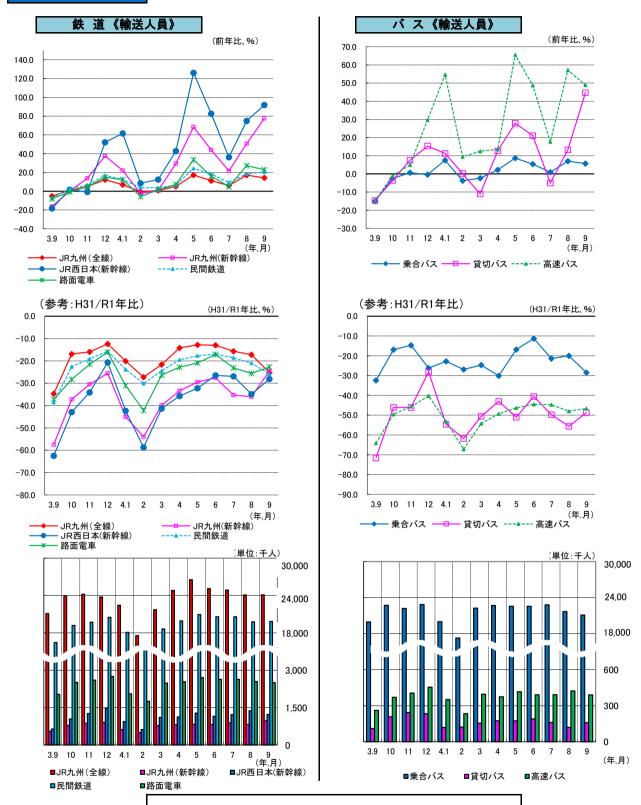
九州のうんゆ (令和4年9月実績)令和4年12月1日公表

- ※物流の海上貨物、造船は、令和4年8月実績を掲載。
- ※物流の一般貨物(トラックは、令和4年7月実績を掲載。
- ※コロナの影響の有無を可視化するため、平成31年/令和元年との比較も参考として掲載。 ※速報値のため修正する可能性があります。

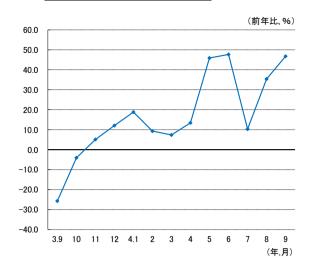
輸送動向



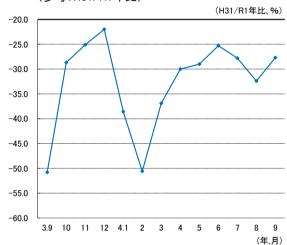
九州運輸局 交通政策部 交通企画課 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1

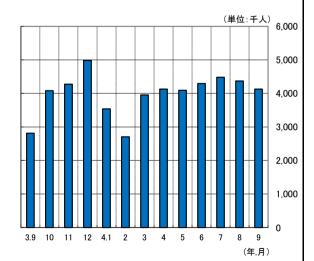
Tel 092-472-2315 https://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kyushuunyu/body.htm

タクシー 《輸送人員》

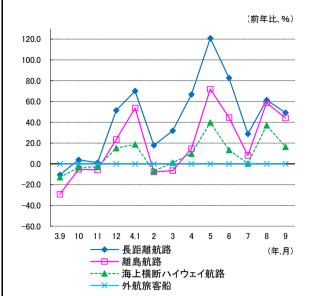


(参考:H31/R1年比)

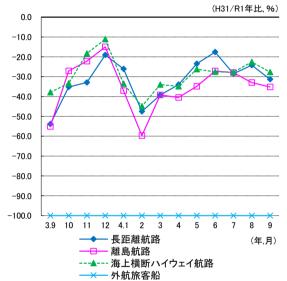


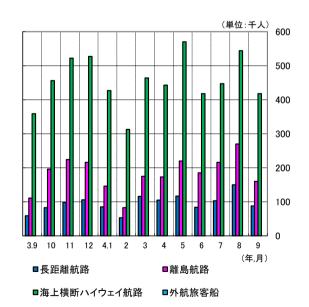


旅客船《輸送人員》



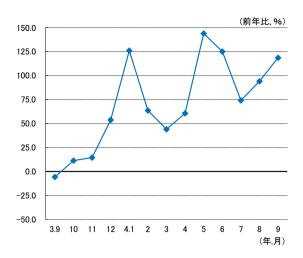
(参考:H31/R1年比)



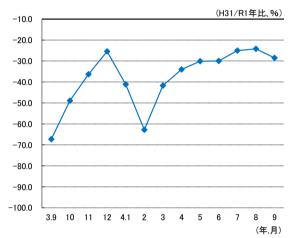


※海上横断ハイウェイ航路とは、有明海、鹿児島湾などの湾内等を横断する航路をいう。※外航旅客船とは、日韓旅客定期航路をいう。

航 空(国内線) 《乗降客数》

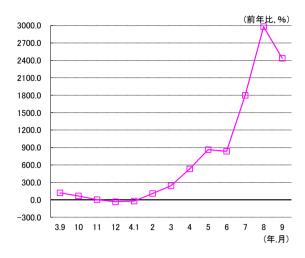


(参考:H31/R1年比)

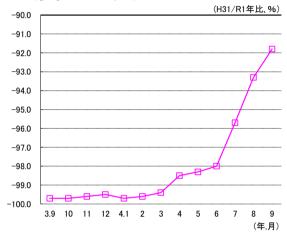


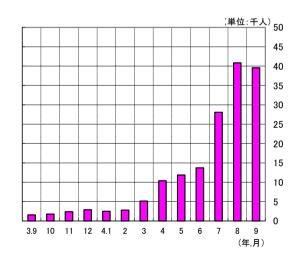
(単位:千人) 3,000 2,500 2,000 1,500 1,000 500 0 (年月)

航空(国際線)《乗降客数》

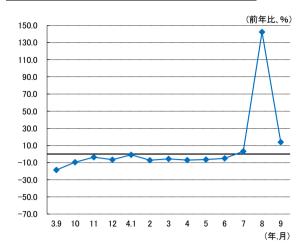


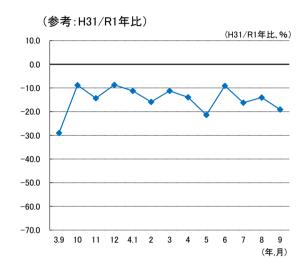
(参考:H31/R1年比)

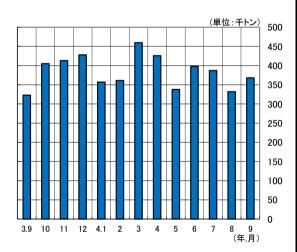




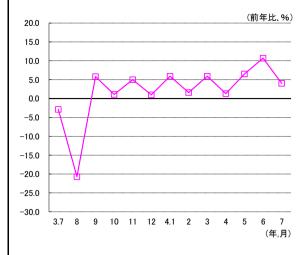
鉄道(コンテナ) 《物資輸送量》

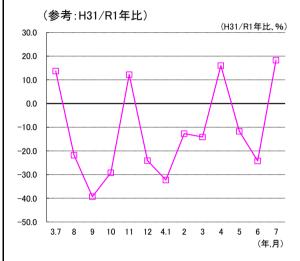


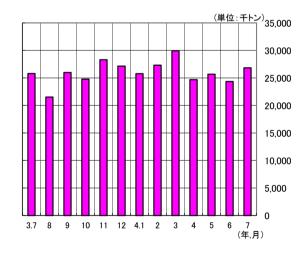




トラック(一般貨物)《物資輸送量》



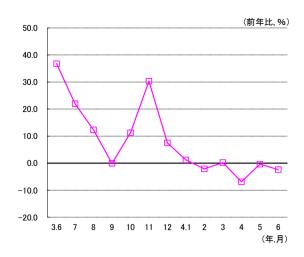




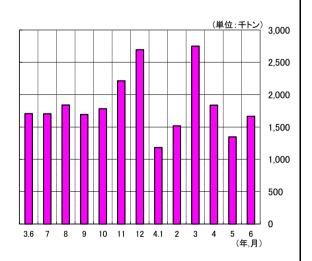
※従前データの引用元「管内一般貨物トラック輸送状況報告書」が廃止され、 R4.11月公表分から以下のとおり変更したことに伴い、トラック(一般貨物) の実績は、2か月遅れになります。

【新データ元】(自動車輸送統計調査 自動車輸送統計月報) https://www.e-stat.go.jp/statsearch?page=1&toukei=00600330&survey=%E8%87%A

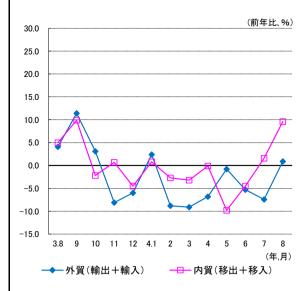
【参考:従前データ】トラック(一般貨物) 《物資輸送量》

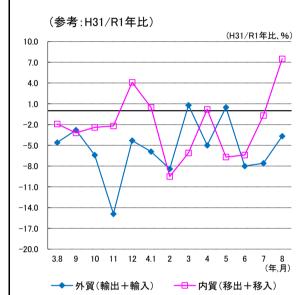


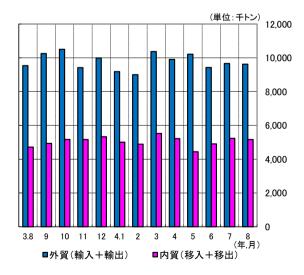
(参考:H31/R1年比) (H31/R1年比、%) 30 20 10 0 -10 -20 -30 -40 -50 3.6 7 10 11 12 4.1 2 3 5 6 8 9 (年,月)



海上貨物 《船舶積卸し実績(九州の23指定港)》

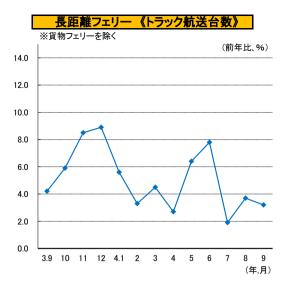




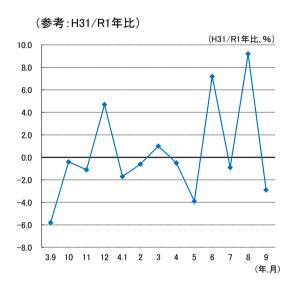


※指定港湾:港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州運輸局管内では、 以下の23港湾

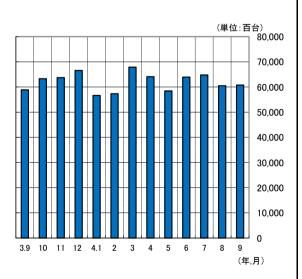
関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里・臼浦 相浦・佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

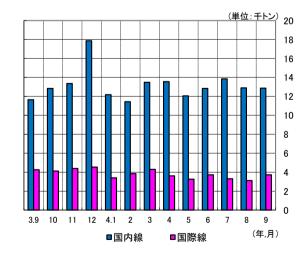






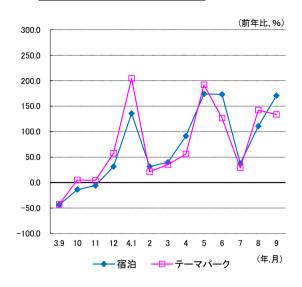




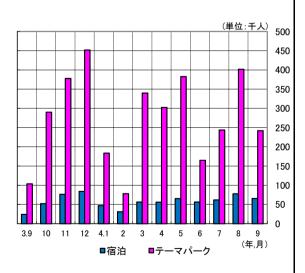


観光

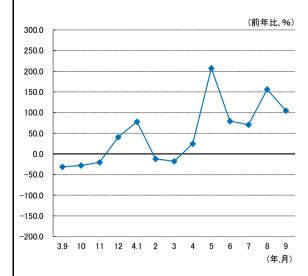
観光《宿泊·入場者数》

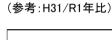


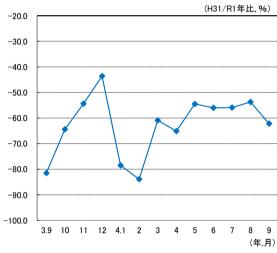


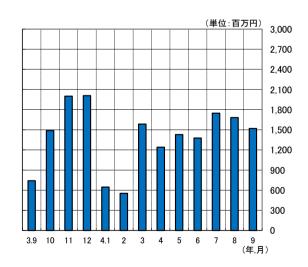


旅行業(国内) 《取扱額》



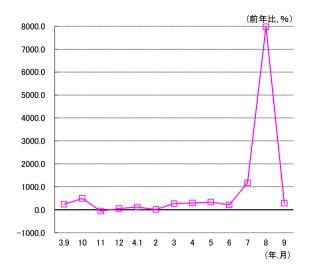






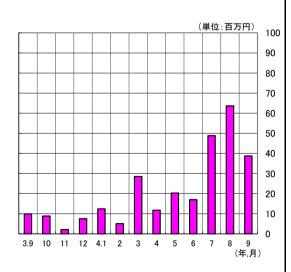
その他

旅行業(海外) 《取扱額》



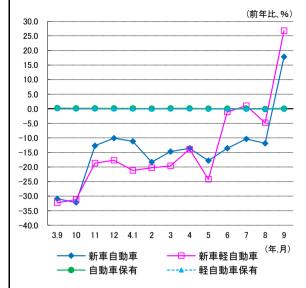
(参考:H31/R1年比)



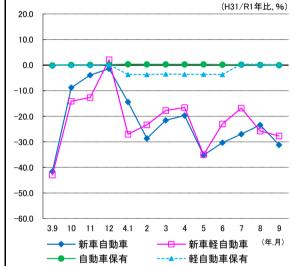


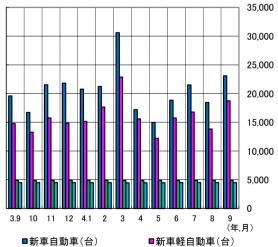
その他

自動車の新車・保有 《登録・届出台数・保有台数》



(参考:H31/R1年比)





- ■自動車保有(千台)
- ■軽自動車保有(千台)

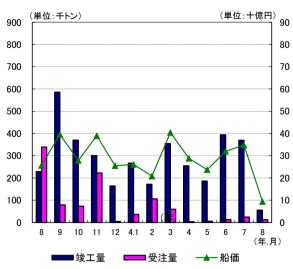
船 員 《有効求人·有効求職数》







造 船 《竣工量·受注量·竣工船価》



I 旅客

※数値はサンプル調査も含む。(サンプル調査には項目に☆を付記) 詳細は統計データ備考欄を参照。

※前年同月比は増減比を表し、10%以上プラス、マイナスは数値を赤太字で表記。

		V/ Lin 11 Lin 1/1	TO 10 70 11%,	出き扱し、10 7	0以エノノへ、マイノへは奴삩をかべてて衣記。
鉄 道	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	4年9月	前年同月	先月	(%)	行心学块
JR九州(全線)	24,121	21,096	24,093	14.3	前年同月にまん延防止等重点措置が発令(大分を除く)されていた ことに対する反動増。 (令和元年同月比は25.3%マイナス)
JR九州(新幹線)	973	548	826	77.6	前年同月にまん延防止等重点措置が発令(大分を除く)されていた ことに対する反動増。 ※R4.9より西九州新幹線を含む。(内訳:112千人) (令和元年同月比は24.5%マイナス)
JR西日本(新幹線)	1,228	640	1,375	91.9	前年同月にまん延防止等重点措置が発令(大分を除く)されていた ことに対する反動増。 (令和元年同月比は28.1%マイナス)
☆ 民間鉄道	19,838	16,447	19,779	20.6	前年同月にまん延防止等重点措置が発令(大分を除く)されていた ことに対する反動増。 (令和元年同月比は25.9%マイナス)
路面電車	2,501	2,034	2,551	23.0	前年同月にまん延防止等重点措置が発令(大分を除く)されていた ことに対する反動増。 (令和元年同月比は22.7%マイナス)

バス	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
^ ^	4年9月	前年同月	先月	(%)	付記事項
☆ 乗合バス	21,091	19,959	21,679	5.7	(令和元年同月比は28.5%マイナス)
☆ 貸切バス	159	110	120		前年同月にまん延防止等重点措置が発令(大分を除く)されていた ことに対する反動増。 (令和元年同月比48.7%マイナス)
☆ 高速バス	390	262	423		前年同月にまん延防止等重点措置が発令(大分を除く)されていた ことに対する反動増。 (令和元年同月比は46.6%マイナス)

タクシー	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
300-	4年9月	前年同月	先月	(%)	付記事項
福岡県内	4,129	2,813	4,371		前年同月にまん延防止等重点措置が発令(大分を除く)されていた ことに対する反動増。 (令和元年同月比は27.7%マイナス)

旅客船	輸	送人員(千)	人)	前年同月比	特記事項
水石加	4年9月	前年同月	先月	(%)	17 心 学 45
長距離航路	88	59	150	49.2	前年同月にまん延防止等重点措置が発令(大分を除く)されていた ことに対する反動増。 対前年同月比は12か月連続のプラス (令和元年同月比は31.3%マイナス)
☆ 離島航路	160	111	270	44.1	前年同月にまん延防止等重点措置が発令(大分を除く)されていた ことに対する反動増。 対前年同月比は6か月連続のプラス (令和元年同月比は35.2%マイナス)
海上横断ハイウェイ航路	418	359	544		前年同月にまん延防止等重点措置が発令(大分を除く)されていた ことに対する反動増。 対前年同月比は7か月連続のプラス (令和元年同月比は27.7%マイナス)
外航旅客船	0	0	0	0	令和2年4月より全航路で旅客輸送を停止中。

航空	輸	送人員(千)	()	前年同月比	特記事項
깨도	4年9月	前年同月	先月	(%)	竹心争块
国内線	2,236	1,023	2,693		前年同月にまん延防止等重点措置が発令(大分を除く)されていたことに対する反動増。 (令和元年同月比は28.5%マイナス)
国際線	40	2	41	2,435.4	入国制限の緩和拡大による増加。 (令和元年同月比は91.8%マイナス)

Ⅱ 物流

※数値はサンプル調査も含む。(サンプル調査には項目に☆を付記) 詳細は統計データ備考欄を参照。

※前年同月比は増減比を表し、20%以上プラス、マイナスは数値を赤太字で表記。

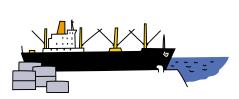
		V/ (1-1 1-1) 1	のスエングバベイグスは数にといれば、これに、		
鉄道	輸送	送トン数(千ト	ン)	前年同月比	特記事項
	4年9月	前年同月	先月	(%)	行心事項
車扱い	1.91	3.01	2.87	△ 36.5	
コンテナ	368	323	332	13.9	(令和元年同月比は19.1%マイナス)

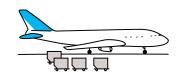
トラック	輸送トン数(千トン)			前年同月比	特記事項
4 4+ Dul 5+ A	4年9月	前年同月	先月	(%)	
☆ 特別積合せ	163	162	155	0.8	
40.45.44	4年7月	前年同月	先月	(%)	
☆ 一般貨物	26,844	25,802	24,344	4.0	(令和元年同月比は18.3%プラス)

海上貨物		船舶	積卸し実績(千	トン)	前年同月比	件司車百
	(港湾運送)	4年8月	前年同月	先月	(%)	特記事項
	☆ 外 貿	9,624	9,534	9,662	0.9	7ヶ月ぶりのプラス (令和元年同月比は3.7%マイナス)
	☆ 内 貿	5,167	4,715	5,231	9.6	2ヶ月連続プラス (令和元年同月比は7.5%プラス)

長距離フェリー		航送台数		前年同月比	特記事項
文庫服ノエリー	4年9月	前年同月	先月	(%)	17 心事項
トラック航送 (貨物フェリーを除く)	60,740	58,883	60,476		対前年同月比は1年7か月連続のプラス 対令和元年同月比は2か月ぶりのマイナス (令和元年同月比は2.9%マイナス)

航空貨物	取扱トン数			前年同月比	特記事項
加工具物	4年9月	前年同月	先月	(%)	行心事快
国内線	12,872	11,641	12,888	10.6	(令和元年同月比は44.8%マイナス)
国際線	3,718	4,254	3,111	△ 12.6	(令和元年同月比は24.5%マイナス)







Ⅲ 観光

※数値はサンプル調査も含む。(サンプル調査には項目に☆を付記) 詳細は統計データ備考欄を参照。

※前年同月比は増減比を表し、10%以上プラス、マイナスは数値を赤太字で表記。

観光	宿泊•入場者数(千人)			前年同月比	特記事項
16兄,7匹	4年9月	前年同月	先月	(%)	行記事項
☆ 宿泊	66	24	78	170.7	行動制限のない連休となったこと、県民(ブロック)割支援があったことに加え、募集ツアーや修学旅行などの団体宿泊客が多かったことにより増加。(令和元年同月比は15.8%マイナス)
☆ テーマパーク	242	104	402	133.7	台風による休園もあったが、行動制限や施設に対する時短営業・ 一部施設クローズ等の規制がなかったことや各施設によるイベント 開催により増加。(令和元年同月比は10.4%マイナス)

旅行業	取扱額(百万円)			前年同月比	特記事項
//(1) //	4年9月	前年同月	先月	(%)	行心事供
☆ 国内旅行	1,520	742	1,682		行動制限がないことにより個人旅行が増加し、加えて修学旅行の 戻りがあったため、前年同月と比べると増加。 (令和元年同月比は62.2%マイナス)
☆ 海外旅行	39	10	64	200.1	修学旅行や出張や研修旅行などの法人客による利用により増加した。依然として出国者数がごくわずかであるため、実際には誤差の 範囲内での変動である。 (令和元年同月比は93.5%マイナス)

Ⅳ 自動車登録·保有

新車・保有	登録・届出台数(台)、保有台数(千台)			前年同月比	特記事項
利 半 -	4年9月	前年同月	先月	(%)	行記事項
(自動車)新車登録(台)	23,068	19,581	18,457	17.8	(令和元年同月比は31.2%マイナス)
(軽自動車)新車届出(台)	18,732	14,769	13,830	26.8	(令和元年同月比は27.7%マイナス)
自動車保有(千台)	4,881	4,880	4,876	0.0	(令和元年同月比はプラスマイナス0.0%)
軽自動車保有(千台)	4,506	4,499	4,499	0.2	令和元年7月からの軽二輪の届出事務電算化に伴い現在精査中 であるため、軽二輪を除いた値を計上。 (令和元年同月比は0.2%プラス)

V 船員雇用情勢

船員雇用	有効求人・有効求職者数(人)			前年同月比	特記事項
	4年9月	前年同月	先月	(%)	行心事供
有効求人数	654	617	705		有効求人倍率2.02倍。 (前年同月比は0.01ポイントプラス) (令和元年同月比は0.52ポイントプラス)
有効求職者数	323	307	315	5.2	有効求人数(令和元年同月比は23.9%プラス) 有効求人数の前年同月比は17ヶ月連続プラス。 有効求職者数(令和元年同月比は8.2%マイナス)

VI 造船

※数値はサンプル調査も含む。(サンプル調査には項目に☆を付記) 詳細は統計データ備考欄を参照。

造船	竣工量・受注量(トン数)・竣工船価(百万円)			前年同月比	特記事項
ᄹ	4年8月	前年同月	先月	(%)	行心事項
☆ 竣工量	55,186	228,361	369,494	△ 75.8	
☆ 受注量	12,200	338,900	24,599	△ 96.4	
☆ 竣工船価	9,375	25,605	34,807	△ 63.4	

統計データ I旅客 1鉄軌道輸送

				鉄			道			
	JR西日本 博多駅~/	本·新幹線 小倉駅発着	JR九州	·全線	JR九州	•新幹線	民間	鉄道	路面	電車
	輸送人員	前年同月比	輸送人員	前年同月比	輸送人員	前年同月比	輸送人員	前年同月比	輸送人員	前年同月比
年 凡	(千人)	(%)	(千人)	(%)	(千人)	(%)	(千人)	(%)	(千人)	(%)
2年計	10,799	△ 49.4	264,584	△ 23.1	8,063	△ 45.2	215,914	△ 27.2	27,195	△ 31.1
3年計	10,230	△ 5.3	266,026	0.5	7,869	△ 2.4	213,564	Δ 1.1	27,213	0.1
9月	640	Δ 18.2	21,096	△ 5.2	548	Δ 16.3	16,447	△ 7.2	2,034	△ 8.0
10月	1,044	1.7	23,966	0.9	781	0.3	19,205	2.9	2,512	△ 0.9
11月	1,263	△ 0.7	24,209	4.9	871	13.7	19,714	6.5	2,605	4.8
12月	1,472	52.1	23,764	12.3	905	37.7	20,502	16.9	2,753	14.7
4年1月	939	61.6	22,443	7.0	619	22.1	18,084	12.4	2,053	12.5
2月	626	8.5	17,562	△ 0.5	495	△ 2.4	15,709	3.7	1,756	△ 5.6
3月	1,108	12.5	21,712	0.8	779	1.0	18,636	3.8	2,484	1.5
4月	1,126	42.7	24,806	5.1	823	29.4	19,934	6.4	2,539	7.2
5月	1,280	126.1	26,534	17.3	831	68.6	20,944	24.4	2,703	33.5
6月	1,152	82.6	25,116	11.2	828	44.0	20,591	18.3	2,636	16.1
7月	1,221	36.3	24,884	6.1	884	21.6	20,597	9.3	2,634	4.9
8月	1,375	74.9	24,093	17.1	826	50.7	19,779	18.6	2,551	27.3
9月	1,228	91.9	24,121	14.3	963	77.6	19,838	20.6	2,501	23.0
備考]本•福岡 :社		の全線 線含む)	JR九州	の新幹線	管内A主要	3社の合計値	管内A 3	社の合計値
担当部課				鉄	道部	計 画	課		•	

2 バス輸送

_							1
`				バ	ス		
		乗合.	バス	貸切。	バス	高速バス	
		輸送人員	前年同月比	輸送人員	前年同月比	輸送人員	前年同月比
年	月	(千人)	(%)	(千人)	(%)	(千人)	(%)
	2年計	264,480	△ 20.8	1,958	△ 50.4	4,301	△ 52.3
	3年計	254,312	△ 3.8	1,924	△ 1.7	3,732	△ 13.2
	9月	19,959	△ 15.1	110	△ 14.7	262	△ 14.9
	10月	22,723	△ 2.5	209	△ 3.7	370	△ 1.1
	11月	22,212	0.6	244	7.5	406	4.9
L	12月	22,839	△ 0.4	233	15.3	454	29.7
	4年1月	19,986	7.5	119	11.2	351	54.6
	2月	17,265	△ 3.8	123	0.0	234	9.3
L	3月	22,252	△ 2.4	154	△ 11.0	396	12.5
	4月	22,705	2.2	176	12.8	375	13.6
	5月	22,558	8.7	174	27.9	417	65.5
	6月	22,557	5.4	190	21.0	391	48.7
	7月	22,800	0.9	161	△ 5.3	392	17.7
	8月	21,679	7.0	120	13.2	423	57.2
	9月	21,091	5.7	159	44.5	390	48.9
	備 考	管内A主要9	社の合計値	管内A主要9	社の合計値	管内A主要8	社の合計値
担	上当 部 課			自動車交通部	『旅客第一課		

3 タ ク シ ー

	タクシー					
	輸送人員	前年同月比	実車率			
年 月 \	(千人)	(%)	(%)			
2年計	46,239	△ 35.0	37.0			
3年計	41,933	△ 9.3	36.9			
9月	2,813	△ 25.7	34.4			
10月	4,082	△ 4.1	38.9			
11月	4,274	5.1	40.2			
12月	4,984	12.1	42.8			
4年1月	3,539	18.8	36.6			
2月	2,704	9.3	35.8			
3月	3,955	7.4	39.5			
4月	4,127	13.4	40.1			
5月	4,093	45.9	39.9			
6月	4,296	47.7	40.9			
7月	4,480	10.3	41.9			
8月	4,371	35.4	41.5			
9月	4,129	46.8	41.5			
備考	福岡県内事業者の合計値					
担当部課	自動車3	を通部旅客第二	二課			

4 旅 客 輸 送 船

		玉	内フ	ェリ	_		外	航 旅	客 船	
	長距離	維航 路	離島	航 路	海上横断ハ	イウェイ航路	輸	送人	. 員	前年同月比
	輸送人員	前年同月比	輸送人員	前年同月比	輸送人員	前年同月比		(人)		(%)
年 月	(千人)	(%)	(千人)	(%)	(千人)	(%)	日本人	外国人	合 計	
2年計	822	△ 51.5	1,990	△ 40.9	5,233	△ 32.5	14,494	43,290	57,784	△ 93.3
3年計	864	5.1	1,895	△ 4.8	5,044	△ 3.6	0	0	0	△ 100.0
9月	59	△ 10.6	111	△ 29.3	359	△ 12.9	0	0	0	0.0
10月	83	3.8	196	△ 5.3	456	△ 3.4	0	0	0	0.0
11月	98	1.0	224	△ 5.9	522	△ 3.0	0	0	0	0.0
12月	106	51.4	216	23.4	527	15.1	0	0	0	0.0
4年1月	85	70.0	146	53.7	427	18.6	0	0	0	0.0
2月	53	17.8	83	△ 7.8	313	△ 7.1	0	0	0	0.0
3月	116	31.8	175	△ 5.9	464	1.1	0	0	0	0.0
4月	105	66.7	173	14.6	443	9.7	0	0	0	0.0
5月	117	120.8	220	71.9	570	39.7	0	0	0	0.0
6月	84	82.6	185	44.5	418	13.3	0	0	0	0.0
7月	103	28.8	216	8.0	447	0.2	0	0	0	0.0
8月	150	61.3	270	58.8	544	37.0	0	0	0	0.0
9月	88	49.2	160	44.1	418	16.4	0	0	0	0.0
備考		ナる関東・関 巨離事業者6 の合計値		12社16航路 計値	合語	±6航路の 計値	管内B8事業者10航路の合計値			
担当部課	1 ±++ blor	L /ALDA / N	-> -	治			課 : <i>た</i> どの恋内?		, 44 nb 4	

注1)海上横断ハイウェイ航路(海道ハイウェイ航路改め)とは、有明海、鹿児島湾などの湾内等を横断する 航路をいう。 注2)外航旅客船とは、日韓旅客定期航路をいう。

注3)長距離航路 東京九州フェリー株式会社、令和3年7月1日より就航。事業者5社8航路から6社9航路へ。

5 航 空 輸 送

		 航	空		
	国内	路線	国際	路線	
		前年同月比	乗降客数	前年同月比	
年 月	(千人)	(%)	(千人)	(%)	
2年計	16,806	△ 55.5	999	△ 87.1	
3年計	15,726	△ 6.4	22	△ 97.8	
9月	1,023	△ 5.7	2	118.0	
10月	1,636	11.4	2	66.1	
11月	2,154	14.5	2	1.6	
12月	2,373	53.8	3	△ 33.2	
4年1月	1,730	126.1	2	△ 23.8	
2月	1,060	63.6	3	107.0	
3月	1,996	44.0	5	243.5	
4月	1,945	60.6	10	531.8	
5月	2,210	143.9	12	862.3	
6月	2,008	125.1	14	835.1	
7月	2,340	74.1	28	1798.5	
8月	2,693	94.0	41	2980.9	
9月	2,236	118.6	40	2435.4	
備考	九州主要 8	空港の合計値	九州主要 8空港の合計値		
担当部課		大 阪 船	九 空 局		

Ⅱ 物 流 1 鉄 道 輸 送

			鉄	道		
	車	及い	コン	テ ナ	合	計
	輸送トン数	前年同月比	輸送トン数	前年同月比	輸送トン数	前年同月比
年 月	(千トン)	(%)	(千トン)	(%)	(千トン)	(%)
2年計	32.60	8.3	4,883	△ 9.7	4,916	△ 9.6
3年計	26.09	△ 20.0	4,556	△ 6.7	4,916	0.0
9月	3.01	53.6	323	△ 18.6	326	△ 18.3
10月	2.35	△ 26.1	405	△ 9.6	407	△ 9.7
11月	1.77	△ 33.0	413	△ 3.7	415	△ 3.9
12月	2.18	35.4	428	△ 6.6	430	△ 6.4
4年1月	1.55	260.5	357	△ 0.8	358	△ 0.7
2月	1.50	105.5	361	△ 7.2	362	△ 7.1
3月	2.59	△ 26.8	460	△ 5.7	463	△ 5.9
4月	3.27	7.2	426	△ 7.0	429	△ 6.9
5月	3.06	△ 14.0	338	△ 6.4	341	△ 6.4
6月	2.78	△ 29.4	398	△ 5.0	401	△ 5.2
7月	3.08	111.0	387	3.2	390	3.6
8月	2.87	4,000.0	332	142.3	335	144.3
9月	1.91	△ 36.5	368	13.9	370	13.5
備考			•		•	
担当部課			鉄 道 部	計画課		

2 貨物自動車輸送

		貨物自		
	特別積1		一般貨	物
	輸送トン数	前年同月比	輸送トン数	前年同月比
年 月	(千トン)	(%)	(千トン)	(%)
2年計	1,963	△ 4.1	184,948	△ 50.8
3年計	1,964	0.0	303,550	64.1
7月	171	0.6	25,802	△ 2.9
8月	147	1.3	21,533	△ 20.7
9月	162	△ 0.0	25,984	5.8
10月	169	△ 3.0	24,788	1.1
11月	174	3.5	28,321	5.0
12月	174	△ 4.5	27,149	1.0
4年1月	150	2.2	25,766	5.9
2月	153	1.4	27,321	1.6
3月	183	△ 0.3	29,923	5.9
4月	175	△ 1.8	24,697	1.3
5月	147	4.3	25,673	6.5
6月	168	0.7	24,344	10.7
7月	169	△ 1.0	26,844	4.0
8月	155	5.7		
9月	163	0.8		
備考	管内A主要 2	社の合計値		性の合計値
担当部課	自	動車交道	通 部 貨 物 課	

物 3 海 上

(1) 港湾運送

		舟		卸し実	績	
	外貿船船	印扱量	内貿船舶	印扱量	_	÷Τ
	23指定港	の合計量	23指定港	の合計量	合 計	
	取扱量	前年同月比	取扱量	前年同月比	取扱量	前年同月比
年月	(チトン)	(%)	(チトン)	(%)	(チトン)	(%)
2年計	114,571	△ 7.9	56,394	△ 9.5	170,965	△ 7.2
3年計	121,250	5.8	61,427	8.9	182,677	6.9
8月	9,534	4.1	4,715	5.0	14,249	4.4
9月	10,253	11.4	4,938	9.9	15,191	10.9
10月	10,507	3.1	5,170	△ 2.2	15,677	1.3
11月	9,418	△ 8.1	5,163	0.7	14,581	△ 5.1
12月	9,988	△ 6.0	5,329	△ 4.5	15,317	△ 5.5
4年1月	9,180	2.4	5,004	0.8	14,184	1.8
2月	9,003	△ 8.8	4,885	△ 2.7	13,888	△ 6.7
3月	10,369	△ 9.1	5,527	△ 3.2	15,896	△ 7.1
4月	9,905	△ 6.8	5,215	△ 0.1	15,120	△ 4.6
5月	10,211	△ 0.8	4,438	△ 9.8	14,649	△ 3.7
6月	9,425	△ 5.3	4,900	△ 4.5	14,325	△ 5.0
7月	9,662	△ 7.4	5,231	1.6	14,893	△ 4.4
8月	9,624	0.9	5,167	9.6	14,791	3.8
備考						
担当部課			毎 事 振 興	部港運課	1	

指定港湾・・・・港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州では23港湾。 関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里・臼浦・相浦・佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

(2) コンテナ荷役

		船		卸 し 実	績		
$ \ \ $	外貿コ		内貿コ		合	計	
\	23指定港		23指定港			п	
1. \	取扱量	前年同月比	取扱量	前年同月比	取扱量	前年同月比	
年月	(千トン)	(%)	(千トン)	(%)	(千トン)	(%)	
2年計_	46,471	△ 9.8	6,732	△ 3.3	53,203	△ 9.0	
3年計	45,843	△ 1.4	6,911	2.7	52,754	△ 0.8	
8月	3,352	△ 5.1	572	1.2	3,924	△ 4.2	
9月	3,736	△ 2.8	557	△ 7.5	4,293	△ 3.4	
10月	3,806	△ 5.7	610	△ 5.4	4,416	△ 5.7	
11月	3,671	△ 10.6	593	△ 5.4	4,264	△ 9.9	
12月	3,775	△ 9.8	639	7.2	4,414	△ 7.7	
4年1月	3,562	△ 1.5	540	6.9	4,102	△ 0.4	
2月	3,234	△ 12.0	543	15.3	3,777	△ 8.9	
3月	3,751	△ 16.9	638	2.2	4,389	△ 14.6	
4月	3,620	△ 15.1	869	35.1	4,489	△ 8.5	
5月	3,622	△ 8.8	565	8.2	4,187	△ 6.8	
6月	3,727	△ 1.7	607	1.8	4,334	△ 1.2	
フ月	3,730	1.6	660	14.0	4,390	3.3	
8月	3,725	11.1	615	7.5	4,340	10.6	
備考							
担当部課		1	事振興	部港運 調	₹		

指定港湾・・・・港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州では23港湾。 関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里・臼浦・相浦・佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

(3)トラック航送台数

	国内フ	エリー
	長距離	フェリー
۱ / ۱	・ラック航送台	前年同月比
年 月	(台)	(%)
2年計	679,468	△ 8.5
3年計	725,097	6.7
9月	58,883	4.2
10月	63,314	5.9
11月	63,732	8.5
12月	66,572	8.9
4年1月	56,666	5.6
2月	57,333	3.3
3月	67,870	4.5
4月	64,111	2.7
5月	58,452	6.4
6月	63,929	7.8
7月	64,773	1.9
8月	60,476	3.7
9月	60,740	3.2
	管内Bにおけ	
備考	西方面長距離	准事業者6
	社9航路の合	計値
担当部課	海事振興	部旅客課

⁽注)貨物フェリーを除く。

⁽注)東京九州フェリー、令和3年7月1日より就

4 航 空 輸 送

		 航	空		
	国内線(発		国際線(発着貨物)		
	取扱トン数	前年同月比	取扱トン数	前年同月比	
年	(トン)	(%)	(トン)	(%)	
2年計	163,695	△ 39.8	36,460	△ 37.0	
3年計	147,058	△ 10.2	45,995	26.2	
9月	11,641	2.3	4,254	50.0	
10月	12,844	△ 4.3	4,119	12.8	
11月	13,360	△ 2.4	4,394	22.0	
12月	17,872	0.4	4,532	△ 1.9	
4年1月	12,179	9.6	3,394	△ 1.0	
2月	11,438	11.3	3,852	5.4	
3月	13,479	12.1	4,294	3.6	
4月	13,554	14.5	3,601	1.7	
5月	12,056	17.6	3,250	△ 4.2	
6月	12,840	14.3	3,717	3.0	
7月	13,846	10.2	3,298	△ 5.2	
8月	12,888	7.2	3,111	△ 9.8	
9月	12,872	10.6	3,718	△ 12.6	
備考	九州主要 8空	港の合計値	九州主要 8空流	巻の合計値	
担当部課		大阪	航空局		

Ⅲ 観光・その他 1 観 光 (1) ★ = 川・梅館店泊

<u>(1)</u> ホ) ホ テ ル ・ 旅 館 宿 泊						-マパーク入	、場者
		ホテル	• 旅館		1		-ク入場者	
	宿泊者数	前年同月比	ホテル	旅館			入場者数	前年同月比
			客室稼働率	定員稼働率				
年月	(千人)	(%)	(%)	(%)		年 月 🔪	(千人)	(%)
2年計	536	△ 50.7	41.4	15.5		2年計	2,032	△ 48.5
3年計	477	Δ 11.1	36.7	12.7		3年計	2,352	15.7
9月	24	△ 43.4	27.7	5.6		9月	104	△ 42.8
10月	52	△ 13.7	50.2	16.0		10月	290	5.1
11月	76	△ 6.0	65.0	31.0		11月	378	4.3
12月	84	31.4	65.4	31.6		12月	452	57.5
4年1月	47	135.6	41.6	16.0		4年1月	184	204.5
2月	31	31.3	39.0	7.5		2月	78	21.4
3月	56	39.6	50.3	17.1		3月	340	35.3
4月	56	91.4	50.4	19.9		4月	303	55.8
5月	65	174.0	55.6	22.7		5月	383	191.7
6月	56	172.9	55.0	18.7		6月	165	126.6
7月	62	37.3	57.0	19.2	H	7月	244	28.8
8月	78	110.6	61.6	27.4		8月	402	142.1
9月	66	170.7	64.6	19.1		9月	242	133.7
備考	읱	内A主要 1	6社の合計値	直		備考	管内A主要 3	施設の合計値
担当部課	-	観光部観	光企画課		ΙĹ	担当部課	観光部観:	光企画課

⁽注)ホテル及び旅館の稼働率の年計の数値は、該当年の月平均の数値である。

(3) 旅 行 業

				旅行			
`		国内加	依 行		依 行	合	計
		取 扱 額	前年同月比	取 扱 額	前年同月比	取 扱 額	前年同月比
年 月		(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
	2年計	15,141	△ 65.6	1,038	△ 87.4	16,179	△ 69.1
3	3年計	13,070	△ 13.7	64	△ 93.8	13,135	△ 18.8
	9月	742	△ 31.5	10	239.3	752	△ 30.7
	10月	1,488	△ 27.9	9	493.4	1,497	△ 27.6
	11月	2,001	△ 20.6	2	△ 60.5	2,003	△ 20.7
	12月	2,010	40.6	8	50.1	2,017	40.7
	4年1月	646	78.1	12	117.5	658	78.7
	2月	552	△ 12.1	5	9.3	558	△ 12.0
	3月	1,585	△ 17.8	29	264.2	1,614	△ 16.7
	4月	1,240	24.6	12	296.7	1,252	25.5
	5月	1,428	207.2	20	335.9	1,449	208.5
L	6月	1,378	79.1	17	209.0	1,394	80.0
	7月	1,747	70.5	49	1168.6	1,796	74.6
	8月	1,682	156.2	64	7976.9	1,746	165.6
	9月	1,520	104.8	39	290.1	1,558	107.3
備		<u> </u>	管	内 A 主 要 3		値	
担	当 部 課			観光部観光	光企画課		

- (注)令和3年10月よりデータ提供事業者4社から3社へ変更となったため、過去データの修正を行った。
- (注)海外旅行の令和2年5月~7月はキャンセル料金支払いにより取扱額がマイナスのため、前年同月比は算出していない。

IV 自 動 車 登 録 1 自動車登録・保有

	F		至 登 録	,	自動車保有				
				<u>,.</u> 車∙新車	自重		軽自	<u>,</u> 動 車	
	登録台数	前年同月比	届出台数		保有車両数		保有車両数	前年同月比	
年 月	(台)	(%)	(台)	(%)	(千台)	(%)	(千台)	(%)	
2年計	277,762	△ 11.7	216,203	△ 10.7	4,865	△ 0.1	4,479	△ 2.1	
3年計	269,709	△ 2.9	209,704	△ 3.0	4,876	0.2	4,493	0.3	
9月	19,581	△ 30.9	14,769	△ 32.3	4,880	0.2	4,499	0.2	
10月	16,722	△ 32.2	13,266	△ 31.2	4,879	0.1	4,499	0.1	
11月	21,528	△ 12.7	15,753	△ 18.7	4,882	0.1	4,502	0.1	
12月	21,794	△ 10.1	14,843	△ 17.7	4,887	0.1	4,503	0.0	
4年1月	20,753	△ 11.2	15,134	△ 21.2	4,885	0.1	4,503	△ 0.0	
2月	21,221	△ 18.3	17,644	△ 20.3	4,884	0.0	4,502	△ 0.0	
3月	30,599	△ 14.7	22,862	△ 19.6	4,867	0.1	4,463	0.1	
4月	17,199	△ 13.6	15,592	△ 13.9	4,870	0.1	4,479	0.1	
5月	14,977	△ 17.8	12,196	△ 24.2	4,867	0.0	4,484	△ 0.0	
6月	18,840	△ 13.6	15,743	△ 1.1	4,870	△ 0.0	4,490	0.0	
7月	21,504	△ 10.4	16,792	1.0	4,875	△ 0.0	4,497	0.0	
8月	18,457	△ 11.9	13,830	△ 4.8	4,876	△ 0.1	4,499	0.0	
9月	23,068	17.8	18,732	26.8	4,881	0.0	4,506	0.2	
備考			管 内	Α 0	D 合	計 値			
担当部課			自動耳	車技術 5	安全部	管理課			

(注) 自動車保有車両数の年計の数値は、当該年の月平均の数値である。

V 船 員 雇 用 情 勢 1 求 人・求 職 者 数

		船	員 雇	用情	勢	
	求	人	求	職	有効求人倍率	前年同月比
\ 1	有効求人数(A)	前年同月比	f効求職数(B	前年同月比	(A/B)	
年 月\	(人)	(%)	(人)	(%)	(倍)	(ポイント)
2年計	517	△ 4.5	335	1.0	1.53	△ 0.10
3年計	565	9.3	314	△ 6.3	1.82	0.27
9月	617	19.8	307	△ 16.8	2.01	0.61
10月	645	13.0	298	△ 18.8	2.16	0.60
11月	632	16.4	280	△ 14.4	2.26	0.76
12月	606	24.2	274	△ 10.7	2.21	0.62
4年1月	592	15.2	295	△ 17.4	2.01	0.57
2月	639	24.6	277	△ 15.0	2.31	0.74
3月	666	27.6	285	△ 15.7	2.34	0.80
4月	640	15.7	301	△ 7.4	2.13	0.43
5月	644	26.8	304	△ 6.7	2.12	0.56
6月	697	26.5	285	△ 11.8	2.45	0.74
7月	713	34.0	282	△ 6.6	2.53	0.77
8月	705	20.7	315	0.6	2.24	0.37
9月	654	6.0	323	5.2	2.02	0.01
備考				の 合 計	値	
担当部課		海	事振興部	3 船 員 労	政 課	

⁽注)年計の数値は、当該年の月平均の数値である。

VI 造 船

$\overline{}$				造	的八				
					船				
`		新造船							
		竣工量	前年同月比	受 注 量	前年同月比	竣工船価	前年同月比		
年	月\	(総トン数)	(%)	(総トン数)	(%)	(百万円)	(%)		
2	年計	4,397,935	△ 11.7	767,119	△ 1.1	422,499	△ 20.0		
3	年計	3,711,729	△ 15.6	2,130,582	177.7	344,372	△ 18.5		
	8月	228,361	44.5	338,900	7874.1	25,605	117.8		
	9月	585,525	78.7	79,510	0.0	39,578	49.6		
[10月	370,381	14.9	73,000	0.0	27,850	△ 9.6		
	11月	301,083	0.4	222,500	0.0	38,976	37.7		
	12月	163,916	△ 56.6	4,899	△ 96.8	25,470	△ 6.1		
	1年1月	267,115	11.8	36,200	△ 44.8	26,061	7.9		
	2月	171,843	△ 44.3	106,400	47.8	20,804	△ 19.6		
	3月	354,636	△ 26.8	59,850	△ 68.6	40,442	△ 20.2		
	4月	254,816	△ 32.4	4,250	△ 64.9	28,813	3.5		
	5月	185,916	94.0	5,800	△ 98.2	23,723	103.8		
	6月	393,992	0.7	13,000	△ 97.9	32,012	△ 7.0		
	7月	369,494	122.1	24,599	△ 81.3	34,807	183.6		
	8月	55,186	△ 75.8	12,200	△ 96.4	9,375	△ 63.4		
1	備考			管内B主要 1	3社の合計値		`		
担	当部課		海:	事 振 興 部	船舶産業	課	`		

~凡 例~

- 1. 特記しない限り、「年度」は4月1日から翌年3月31日まで、「暦年」は1月1日から12月31日までとした。
- 2. 各欄に単位未満の数値がある場合は、原則として四捨五入した。従って、合計値と内訳数値が一致しない場合がある。
- 3. 用語の使い分けは、次のとおりである。

「管内A」・・・福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県の7県

「管内B」・・・上記九州7県及び山口県西部(下関市、宇部市、山陽小野田市、長門市)

「前年同月比」・・・各項目における対前年同月比を百分率で増減を示す。





Ⅷ備 考 地域経済動向

		個人消	肖費等		鉱工業:	生産・出荷・右	E庫指数
	消費支出 (名目)	大型小売店 販売額	百貨店 販売額	スーパー 販売額	生産	出荷	在庫
	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比
年 月 \	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
2年計	△ 3.1	△ 6.7	△ 25.2	1.7	△ 9.2	△ 10.7	△ 0.6
3年計	△ 3.5	1.6	18.4	△ 0.5	5.7	5.4	△ 8.7
9月	0.0	△ 2.2	△ 3.2	△ 1.9	△ 2.9	△ 9.9	△ 8.2
10月	△ 7.7	1.5	3.6	0.7	△ 7.0	△ 14.2	△ 5.0
11月	△ 6.4	1.8	6.4	△ 0.2	2.0	△ 3.2	△ 2.7
12月	△ 4.1	1.8	6.9	△ 0.5	0.2	△ 4.3	△ 1.3
4年1月	0.6	4.9	14.9	1.8	△ 4.9	△ 5.9	△ 2.0
2月	△ 5.6	1.0	△ 2.5	2.2	△ 1.0	△ 5.6	0.6
3月	△ 0.5	1.8	0.6	2.3	△ 2.5	△ 10.6	1.7
4月	△ 8.4	4.3	8.4	2.9	△ 8.4	△ 13.7	4.3
5月	△ 4.7	9.1	34.1	2.3	0.3	△ 4.6	4.0
6月	1.3	4.8	12.7	2.1	0.0	△ 3.8	14.1
7月	△ 2.7	4.5	4.4	4.5	1.1	1.2	12.8
8月	3.3	8.2	23.3	4.5	8.9	10.8	8.2
9月	1.5	6.4	12.8	4.4	14.2	19.5	4.4
地域区分	Α	В А					
出典等	家計調査報告 (勤労者世帯)	商業統計、大型小売店販売動向 (大型小売店販売額は百貨店販売額 及びスーパー販売額の合計)				(生産動向)	
	総務省		経済産業省			経済産業省	

	新設住宅 公共工事 雇用情勢			物価	
	着工数	請負高	有効 求人倍率	企業 倒産件数	消費者 物価指数
	前年同月比	前年同月比			前年同月比
年 月	(%)	(%)	(倍)	(件)	(%)
2年計	△ 11.4	10.4	1.15	588	0.2
3年計	11.2	1.6	1.15	430	△ 0.1
8月	22.8	△ 3.2	1.13	31	△ 0.2
10月	11.5	21.8	1.18	48	△ 0.1
11月	28.5	△ 11.3	1.18	37	0.3
12月	0.4	△ 23.9	1.19	34	0.4
4年1月	8.8	△ 8.8	1.22	35	0.1
2月	△ 1.2	19.5	1.23	33	0.5
3月	15.3	8.1	0.11	52	0.8
4月	△ 3.3	△ 13.6	0.10	39	2.1
5月	2.6	△ 13.5	0.11	41	2.3
6月	19.4	△ 11.5	0.11	38	2.3
7月	△ 10.5	△ 11.2	0.11	29	2.4
8月	4.3	0.6	0.11	38	2.8
9月	△ 6.5	9.2	0.12	48	2.6
地域区分	Α	В			
出典等	建設着工統計	公共工事前払金保証統計	職業安定 業務統計	倒産月報 (負債総額 1000万円以上)	消費者 物価指数
	国土交通省	西日本建設業保証㈱	厚生労働省	㈱東京商エリサーチ	総務省

地域区分A:沖縄県を除く九州7県 地域区分B:沖縄県を含む九州8県 各年計欄は、当該年の平均数値を示したものである。 (企業倒産件数については、合計数値を示したものである。)